

専任教員の教育・研究業績

所属 スポーツ科学部	職名 教授	氏名 浜田 拓	大学院における研究 指導担当資格の有無	有		
I 教育活動						
教育実践上の主な業績		年月日 (期間)	概 要			
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)						
スポーツ生理学I・II	平成25年～現在	授業は学生の理解を深めるためにパワーポイントを用いて、図で見せることで具体的にイメージさせ、理解度を高めるようにしている。また、視覚教材の活用に沿って作成したテキストにも書き込みやすいような授業の展開を心がけている。				
2 作成した教科書、教材、参考書						
スポーツ生理学I	平成25年～	スポーツ生理学Iでは、講義内容に沿って書き込み式テキストを配布している。				
スポーツ生理学II	平成25年～	スポーツ生理学IIでは、健康と運動に関する講義を中心にして、書き込み式の講義資料を配布している。				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等						
4 その他教育活動上特記すべき事項						
野外実習 (スキー実習)	平成29年1月～	スキー実習では、生活班として、実習期間中の生活指導を行った。また、班担当としてスキー技術指導を行った。				
II 研究活動						
著書 (単著)						
書名	著者	総頁数	発行所	発行地	発行年月	
著書 (共著・分担執筆)						
題目/書名	著者/編者	初(始)頁～終頁	発行所	発行地	発行年月	
原著論文 (審査機関を有する学術誌に掲載の論文に限る。学会抄録等は含まない。)						
題名	著者	誌名	巻	初(始)頁～終頁	発行年月	
Brain and muscle adaptation to high-fat diets and exercise: Metabolic transporters, enzymes and substrates in the rat cortex and muscle	Béland-Millara A, Takimoto M, Hamada T, Messiera C.	Brain research	1749巻	1頁～15頁	2020年	
総説						
題名	著者	誌名	巻	初(始)頁～終頁	発行年月	
その他 (「症例報告」、「実践報告」、「研究ノート」等区分を記入)						
区分	題名	著者	誌名	巻	初(始)頁～終頁	発行年月
選択		選択				
選択		選択				
学会発表 (「国際学会」、「国内学会 (一般演題、シンポジウム、課題研究、講演等)」、「研究会」等区分を記入)						
区分	年月	学会名	演題名	場所	発表者名	
国内 (一般演題)	平成29年9月	第72回日本体力医学会	上り坂歩行運動は脳の乳酸の取り込みを増加させる	松山大学	瀧本真己	
国内 (一般演題)	平成30年2月	第32回日本体力医学会近畿地方会	一過性の短時間・高強度運動が注意機能と全身反応時間に及ぼす影響	帝塚山大学	瀧本真己	
国内 (一般演題)	平成30年2月	第73回日本体力医学会	上り坂歩行が海馬の脳由来神経栄養因子BDNF発現に及ぼす運動の時間依存効果	アオッサ・ハピリン (福井)	瀧本真己	
国内 (一般演題)	令和2年9月	第75回日本体力医学会	低グリコーゲン状態での運動トレーニングによる認知機能の向上への影響	WEB開催	瀧本真己	
科学研究費等の取得状況						
科学研究費/その他の助成金/外部資金						
区分	種類	題目	代表・分担の別	期間	助成額 (期間内の総額)	
科学研究費	基盤C	上り坂歩行運動による脳の乳酸代謝活性化効果の検証	代表	平成28年4月～平成31年3月		
その他の助成金	受託研究	各種中鎖脂肪酸油投与後のラットにおける脳内ケトン体濃度の変化	代表	平成28年4月～平成29年3月		

特許						
特許名称	発明者／出願人	出願日／出願番号	公開番号	取得した場合 ⇒	公告・特許番号	国
Ⅲ 加入学会および社会における活動						
期 間		内 容				
加入学会						
平成13年4月～		日本体力医学会会員				
社会的活動						
令和2年12月		日本学術振興会 科学研究費専門委員会審査委員 審査基盤 (C)				
Ⅳ 管理活動						
期 間		内 容				
委員会活動						
平成30年4月～令和2年3月		大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科 副研究科長				
令和2年4月～		大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科 研究科長				
特別プロジェクト活動						
Ⅴ クラブ活動の指導業績						
1. 指導クラブ名	バドミントン部 部		2. 役職	2010年～ 部長	3. 部員数	30 人
4. 現場指導の頻度	⑤ ① ほぼ毎日 ② 週3日 ③ 週1日 ④ 現場指導はしていないが、計画や内容の指導 ⑤ 全く関与していない					
5. 合宿指導	年間合宿回数：		回	延べ日数：	日	
6. クラブの競技力向上への取り組み	③ ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
7. クラブの教育及び部員の学習への取り組み	③ ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
8. 部員の就職指導への取り組み	④ ①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない					
9. 年間の引率公式大会名	大会名		期 間		場 所	
10. クラブ戦績 (全日本選手権8位以上、関西選手権4位以上、関西1部リーグ3位以上の団体・個人の戦績を記入して下さい。)						
開催期間		大会名		成 績		場 所
Ⅵ 賞罰 (職務に関する賞罰)						
年 月	受賞等機関名	内 容			備 考	